



かかりつけ医の先生と河北病院をつなぐ

Safflower (サフラワー)



山形県立河北病院 地域医療部

令和7年 12 月 第 69 号

排尿障害診療アップデート

泌尿器科医師
一柳 統



日常診療において排尿トラブルに係る愁訴は泌尿器科を受診する契機として最も多いものです。医学は日進月歩で進化しており、排尿障害領域では毎年のように何らかの診療ガイドラインが改訂されてきました(図1)。

過活動膀胱や神経因性膀胱などに対して長く使用されてきた抗コリン剤に代わりベータ3作動薬が第一選択薬剤となりました。また長期使用による認知症発症リスクなどの有害事象から「オキシブチニン経口薬は推奨されない」と記載されるようになりました。また難治性過活動膀胱に対するボトックス治療や永久埋込型の仙骨神経刺激装置が再認可、特に2023年にMRI撮像可能な刺激装置が登場しております。

近年、前立腺肥大症に対する新手術手技が保険認可されました(表1)。特に低侵襲手術である前立腺吊り上げ術(UroLift)と水蒸気治療

(Rezūm)は、従来の手術療法(TURP、HoLEPなど)が併存疾患や合併症の面から実施困難な患者さんに適応があります。当科では2023年11月からRezūmを開始しました。前立腺へ経尿道的内視鏡操作で平均6~8か箇所専用の針を穿刺し水蒸気を注入し組織を熱変性させます(図2)。注入は1か所当たり9秒間と短く手術は10分程度で終了します。治療効果は術後2週~1か月頃から緩徐に表れます。尿閉患者さんでカテーテル留置例でも4週間程度で離脱できたケースがあります。Rezūmは全身状態不良のため合併症リスクが高い場合、高齢もしくは認知機能障害のため術後せん妄や身体機能低下のリスクが高い患者さんを対象としております。

現在までに当科で合計12名(最高齢95歳)をRezūmで治療し、麻酔は仙骨硬膜外や脊髄くも膜

図1: 診療ガイドライン(排尿障害関連): アップデート

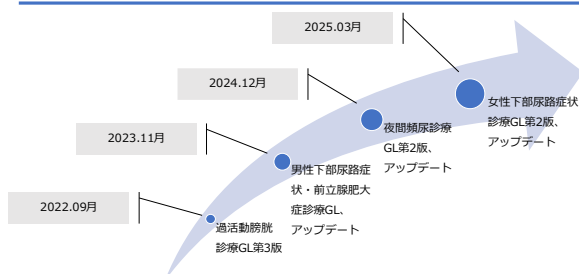
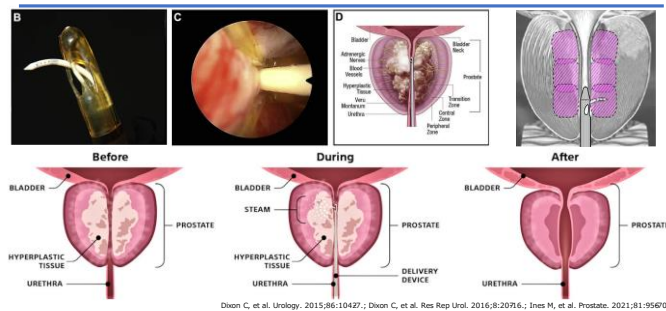


表: 本邦において近年保険収載された治療やガイドライン変更点

- ▶ 2017年9月 仙骨神経刺激療法(過活動膀胱)
- ▶ 2020年4月 ボツリヌス毒素膀胱壁内注入療法(過活動膀胱、神経因性膀胱)
- ▶ 2022年4月 経尿道的前立腺吊り上げ術(UroLift、前立腺肥大症)
- ▶ 2022年9月 「経口オキシブチニンは推奨されない」(OAB診療GL)
- ▶ 2022年9月 経尿道的水蒸気治療(Rezūm、前立腺肥大症)
- ▶ 2023年2月 InterStim II 仙骨神経刺激システム(条件付MRI対応)
- ▶ 2023年6月 アブレーション(AQUABEAMロボットシステム、前立腺肥大症)

図2: Rezūm procedure



Dixon C, et al. Urology. 2015;86:10427; Dixon C, et al. Res Rep Urol. 2016;8:2076; Innes M, et al. Prostate. 2021;81:9560.

下麻酔で行いました。まだUroLiftでの治療経験はありませんが、適応となる患者さんがいれば当科では実施が可能です。

このようにフレイル高齢者であっても適応できる低侵襲手術が登場しました。前立腺肥大症の薬物療法が奏功しない場合は手術療法のあらたな選択肢がありますので興味ある患者さんはご紹介いただければ幸いです。

<泌尿器科の診療内容>

QOL(生活の質)とインフォームドコンセントを重視した尿路腫瘍、尿路結石、前立腺肥大症、尿失禁など泌尿器科一般の疾患に対する診療を行っています。また、腎不全に対する血液透析を実施しています。

<診療実績>

近年増加している前立腺癌の組織検査である「前立腺生検」は一泊二日で行っています。腰椎麻酔にて行い、できる限り苦痛を伴わないように心がけております。前立腺癌の治療は、県立中央病院や山形大学医学部附属病院と密な連携をとって行っています。

膀胱癌については、膀胱温存に努め経尿道的切除術を行っています。進行度によって膀胱全摘術や放射線療法など集学的治療が必要な際は、県立中央病院や山形大学医学部附属病院と密な連携をとって治療を行っています。

第18回医療連携懇談会が開催されました

10月23日(木)午後6時30分より、当院におきまして第18回医療連携懇談会が開催されました。今回は、寒河江市西村山郡・北村山地区・天童市東村山地区の医療機関の方及び介護事業者の方にお声がけし、医療機関の方は会場またはTeamsでのご参加、介護事業者の方はTeamsでのご参加とさせていただきました。



当日、会場へは24の医療機関から27名、Teamsによるオンラインで37の医療機関・介護事業者から61名、合計88名の方にご参加いただき、院内参加者を含めると合計125名と大盛況のうちに終えることができました。

ご参加、誠にありがとうございました。

講演

★佐藤 敏彦 院長



「山形県立河北病院及び寒河江市立病院の
統合再編・新病院整備の進捗状況について」

★深瀬 龍 地域医療部副部長



「在宅訪問診療での緩和ケア」

アンケート(一部抜粋)

〈佐藤院長 講演〉

- ・業務、連携に活かせる。
- ・今回のテーマは良かったと思う。

〈深瀬地域医療部副部長 講演〉

- ・経験を重ねてレベルアップされている様子に感銘を受けました。

座長：秋葉 次郎 副院長(兼)地域医療部長

～ 当院 大腸 CT 検査のご紹介 ～

大腸 CT は大腸カメラを挿入せずに CT を利用して大腸の精密検査を行います。また、2リットルの下剤を飲まずに10分程度で検査ができ、痛み・苦しみ・恥ずかしさの少ない検査です。

内視鏡では苦痛で、どうしても奥まで到達できないという方はぜひご検討ください。

また、便潜血検査で再検査が必要な方や血便が出て気になっている方も、大腸CT検査の対象となります。

大腸 CT をご希望される際は、「FAX 診療予約申込書」の診療希望科欄「消化器」へ○を記入いただき、概要欄へ「大腸 CT 希望」と記載のうえ、地域医療部まで FAX をお願いいたします。

●「症状はないが一度調べてみたい」という方には大腸CTドックもご用意しております。

大腸 CT ドックのご予約は河北病院代表電話へご連絡いただき、「大腸 CT ドック担当へ」とお申し付けください。☎0237-73-3131(代表)

なお、料金等の詳細は当院 HP をご覧ください。



運転免許更新にともなう認知症検査外来について

75 歳以上の高齢者が運転免許更新時などに認知症が疑われた場合、診断書の提出が必要となっております。当院の「免許更新に伴う認知症検査外来」では、診断書作成に必要な認知機能検査や CT・MRI 画像検査、血液検査等を行っており、検査後の診断書の作成はご紹介いただいた先生にお返しするか専門医に紹介するかのどちらかをお選びいただくことができます。

ご予約は毎週火曜日 9 時・10 時・11 時(各 1 名) でお取りしており、「完全予約制」となっております。

また、ご予約の際は“FAX による診療予約申込書”と“免許更新に伴う認知症検査外来予約シート”をご記入のうえ、地域医療部まで FAX でお送りください。

予約時間	9 時	10 時	11 時
問診/診察/血液検査	9:00	10:00	11:00
脳血流シンチ	10:00	11:00	12:00
脳MRI(CT)	11:30	13:00	13:30

※禁食不要



年末年始の診療体制のお知らせ

当院の年末年始の診療体制は以下のとおりです。1/5(月)から平常どおり診療いたします。よろしくお願いいたします。

12/27 (土)	12/28 (日)	12/29 (月)	12/30 (火)	12/31 (水)	1/1 (木)	1/2 (金)	1/3 (土)	1/4 (日)
休診	休診	休診	診療日※ (午前)	休診	休診	診療日※ (午前)	休診	休診

※12/30(火)・1/2(金)は内科・外科・整形外科・産婦人科・泌尿器科のみ診療を行います。

受付時間 8:30～11:30 (泌尿器科のみ受付時間11:00まで)

～ 年賀状じまいのお知らせ ～

本年も格別なるご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

近年の社会情勢を鑑み、環境保全への取組への一環として、今後は年賀状による年始のご挨拶を控えさせていただきます。

誠に恐縮ですが、何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

★河北病院公式 Facebook

随時更新中です！

「フォロー」・「いいね！」

お待ちしております。

河北病院公式 Facebook



★河北病院公式 X(旧 Twitter)

では、外来休診情報などを

掲載しております。

ぜひご覧ください！

河北病院公式 X(旧 Twitter)



お問い合わせは地域医療部までお気軽にお電話ください。

電話 0237-71-1505 FAX 0237-71-1506